

九州・山口に広がる「男性の育休があたりまえ」の輪

2026年5月21日公開

「イクドリ！宣言」を行う登録企業・事業所を募集しています。

3,000件を超え、拡大中

九州地域戦略会議(※1)では、官民広域連携プロジェクトの一つとして、安心して子育てができ、社会全体で子育てを支える九州・山口の実現を目指しています。その取組の一環として、「子育てランド九州プロジェクト(※2)」において、官民一体となって男性の育児休業取得を推進する「イクドリ！プロジェクト」に取り組んでいます。

令和7年12月に呼びかけを開始して以降、九州・山口地域の企業・事業所を対象とした「イクドリ！宣言」の登録件数が、3,000企業・事業所を超え、長崎県内においても、160を超える多様な分野の企業・事業所にご登録いただき、さらに拡大しています(令和8年5月15日時点)。

引き続き長崎県では、こうした企業・事業所の主体的な取組を促し、男性の育児休業取得がごく自然な九州・山口の実現を目指し、イクドリ！宣言のさらなる普及・拡大に取り組んでいきます。

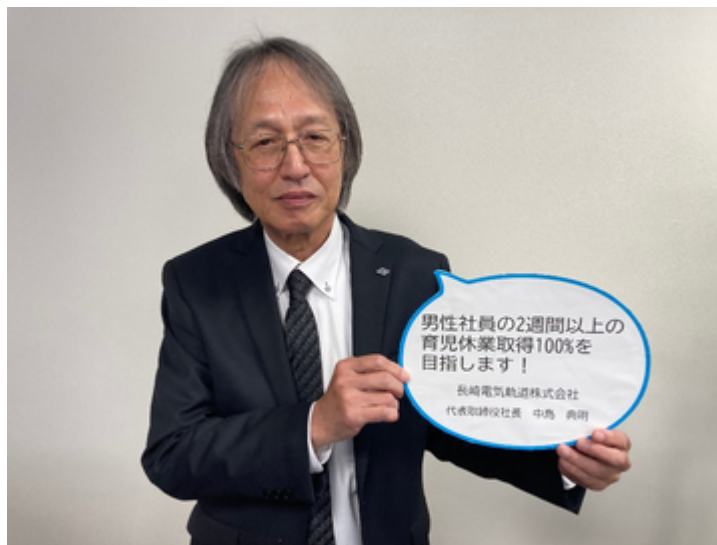
「長崎県内のイクドリ！宣言企業・事業所の一例」



株式会社イシマル 様



チヨークー醤油株式会社 様



長崎電気軌道株式会社 様

[イクドリ!宣言企業・事業所一覧【長崎県】\(PDF 621KB\)](#)

※他登録企業・事業者は以下のURLより

<https://kyushuchijikai.jp/kiji003230/index.html>

「イクドリ！宣言」認証制度について

(1) 「イクドリ！宣言」の意味

「イクドリ！宣言」とは、「育(イク)児休業を取り(トリ)ます宣言」の意。

(2) 目的

男性の育児休業の取得促進の機運醸成を図り、男性が2週間の育児休業を取得すること

がごく自然な九州になること。

(3) 対象

九州・山口各県の企業・事業所

(4) 内容

企業・事業所のトップに「男性の2週間以上の育児休業取得100パーセントを目指す」旨を宣言してもらい、宣言の証として「イクドリ！宣言企業」の認証マークを配布します。

(5) イクドリ！宣言企業になるメリット

男性の育児休業取得は、若い世代が企業を選ぶひとつのポイントとなっており、「イクドリ！宣言」マークは、男性の育休取得推進企業として企業PRにも活用していただけます。

また、育児休業推進を経営トップが表明することで、従業員のモチベーションの向上に影響を及ぼしたり、育休を見据えた業務の見直しやマニュアル化などで組織全体の発展も期待できます。

申込みについて

- (1) 企業・事業所のトップの方が「男性社員の2週間以上(※)の育児休業100パーセント取得を目指す」旨を記載した所定の台紙を手にとって写真を撮影します。

※2週間以上であれば、育児休業の取得期間は自由に設定可能。(1カ月以上など)

- (2) 所定の申込フォーム(下の二次元コード)から申し込みをします。



- (3) 申込内容確認後、「イクドリ！宣言」企業のロゴマークと使用ガイドラインを送付します。

※詳しくは、[イクドリ!チラシ\(PDF 1.4MB\)](#)を参照ください。

※1 九州地域戦略会議について

九州地方知事会、九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者

協会の5団体で構成する会議体であり、「九州はひとつ」の理念のもと、官民一体となって九州独自の発展戦略の研究や具体的施策の推進に取り組んでいます。

※2 子育てランド九州プロジェクトについて

プロジェクトリーダーは佐賀県、サブリーダーは九州経営者協会が務め、「安心して子育てができる、社会全体で子育てを行う九州になること」、「男性が2週間の育児休業を取得することが、ごく自然な九州になること」「女性がキャリアをあきらめることなく、結婚、妊娠・出産、子育ての希望が叶う九州になること」の3つを目指し、「(1)男性の育休の取得促進」「(2)アンコンシャスバイアスの解消」「(3)フェムテックの活用による女性の健康課題への理解促進」「(4)ウェルビーイング経営の浸透」の4つに取り組んでいます。

特に男性の育児休業の取得促進に力を入れて取り組んでいます。これは、男性の育児休業の取得に対する経営者らの機運を醸成し、「男性が育児休業を取得することが、ごく自然な九州になりたい」という経済団体の強い思いを九州知事会が後押しするかたちでスタートしたものです。

【イクドリ！宣言企業マーク】



【「イクドリ！宣言企業マーク」のコピー】

男性の育休、あたりまえ企業。
その頼もしい背中を押したい。

「イクドリ！宣言」とは、
男性社員の2週間以上の育児休業100%取得を宣言した企業に
与えられるマークです。

男性の育休はまだ「取りづらい」と感じる社会かもしれません。
だからこそ、企業が背中を押すことが、社会を変える力になる。

男性の育休を後押しすることは、
その家庭を支え、人材を守り、企業の未来を拓くこと。

社会を変える企業でありたい。
このマークは、その想いを示すあかしです。

担当課

こども未来課 こども企画班

担当者名

古賀・高尾

電話番号

直通:095-895-2683
内線:5001

担当課

雇用労働政策課 労政福祉班

担当者名

相良・井手

電話番号

直通:095-895-2714
内線:5128

担当課

男女参画・女性活躍推進室

担当者名

川瀬・廣瀬

電話番号

直通:095-822-4729
内線:4636

■各部局にお願いしたいこと

各部局に関係する企業・事業所・団体等へ「イクドリ！宣言」のPRをお願いします。